



2026年2月10日

各 位

会社名 SBI グローバルアセットマネジメント株式会社
(コード番号 4765)

(上場取引所 東京証券取引所 プライム市場)

代表者 代表取締役社長 朝倉 智也

開示責任者 常務執行役員 CFO 小笠原 靖行

構造的なエネルギー需要の拡大と電力インフラ投資に着目した低コストファンド

『SBI エネルギー・電力株式ファンド（年4回決算型）』設定のお知らせ

当社子会社の SBI アセットマネジメント株式会社（以下「SBI アセット」）は、世界的なエネルギー需要の増大と、それを支える電力インフラへの継続的な投資拡大を背景に、中長期的な成長が見込まれるエネルギー・電力関連企業に着目した公募投資信託『SBI エネルギー・電力株式ファンド』（愛称：SBI パワー、以下「本ファンド」）の募集を2026年2月26日より開始いたしますので、お知らせいたします。

ファンド名	SBI エネルギー・電力株式ファンド（年4回決算型）
主要投資対象	・State Street® Energy Select Sector SPDR® ETF (XLE) ・State Street® Utilities Select Sector SPDR® ETF (XLU)
実質的な負担（年率・税込）	0.1999%程度
投資方針	主に ETF（上場投資信託証券）に投資することにより、実質的に電力、エネルギー関連企業に対象を絞って投資を行い、中長期的な値上がり益の獲得をめざします。
募集・設定日	2026年2月26日当初募集開始・3月12日設定（予定）

本ファンドは、米国株式市場を代表する S&P500 の構成銘柄の中から、エネルギーセクターに投資する「State Street® Energy Select Sector SPDR® ETF (XLE)」と、公益事業セクターに投資する「State Street® Utilities Select Sector SPDR® ETF (XLU)」の2つの ETF を組み合わせ、エネルギー供給と電力インフラの両面から分散投資を行う、日本初※1の投資信託です。

エネルギーは、AI の進展や地政学リスク、インフレ環境を背景に需要拡大が見込まれる一方、グロース株が牽引してきた株式市場では相対的に割安な水準にとどまっている分野でもあります。本ファンドは、こうした需給構造と市場評価のギャップに着目しました。

XLE は、石油・ガス・エネルギー設備などエネルギーバリューチェーン全体を網羅し、エネルギー価格の変動が企業収益に反映されやすい構造を有する一方、XLU は電力・ガス・水道など生活に不可欠な公益サービスを担う企業を中心に構成され、需要の底堅さと安定したキャッシュフローを特徴とします。両者を組み合わせることで、リスクとリターンのバランスを図ります。

信託報酬は 0.1999%（税込）と国内のエネルギー関連公募投信として最安※2を実現しました。

次世代の産業基盤を支える企業群の成長ポテンシャルを低コストでご提供し、投資家の皆さまの資産価値の向上に貢献してまいります。

※1 ウエルスアドバイザー株式会社のデータを基に SBI アセット調べ（2026年2月6日時点）。

※2 ウエルスアドバイザー株式会社調べ。2025年12月末時点で、ファンド名・ファンドコメントに「電力」、「エネルギー」を含む株式ファンド（除く再生可能エネルギー）が対象。

*****【本件に関するお問い合わせ先】*****
 SBI グローバルアセットマネジメント株式会社 管理本部 電話:03(6229)0812 メールアドレス: sbigam@sbiglobalam.co.jp
 SBI アセットマネジメント株式会社 商品企画部 電話:03(6229)0170
 (金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 311 号、加入協会：一般社団法人投資信託協会／一般社団法人日本投資顧問業協会)